育成センターだより No.66　　2017年　3月

馬車道通信

編集 ・ 発行
平成29年3月1日発行
(公財) よこはまユース 横浜市青少年育成センター
横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下1階
TEL:045-664-6251/FAX:045-664-6254
http://www.yokohama-youth.jp

卒業・入学のイベントに！

3月は卒業式や送別会などが行われ、また、新しい生活をスタートする忙しい準備期間ですね。
当センターは青少年育成活動を応援する施設です。卒業・入学イベントに無料（24歳以下）で研修室・ミーティングルーム・和室を利用できます（スタジオを除く）。また、チラシ・ニュースレターなどを作成するプリントルーム（有料）や着ぐるみ（有料）もご利用いただけます。いろいろ使って楽しい企画にお役立てください。

【ラミネート】
カード（名刺サイズ）50円
A4サイズ ： 100円、 A3サイズ ：150円

館外貸出物品

うさぎ・いぬ・ぶた・トラ・パンダ
1泊2日／1体　1,000円
※1泊増える毎に500円加算
（当日返却の場合：1,000円　）
利用希望日の3ヶ月前から予約出来ます！

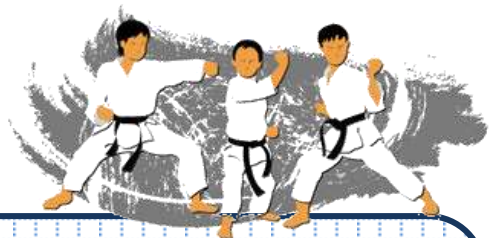
【プリントルーム】
●コピー モノクロ： 1枚10円　カラー：1枚50円
（両面印刷は2枚にカウント）
●印刷機　版下1枚100円
インク代1枚0.5円（両面印刷は2枚にカウント）
白紙1.5円/枚　　色紙2.5円/枚（備付紙）
●紙折機・裁断機は無料

横浜市青少年育成センター消火・通報訓練（2月17日実施）

青少年育成センターでは年2回防災訓練を実施しております。今回は、春一番の強風のなか、消火器や屋内消火栓の取り扱いと消防署への通報訓練を実施しました。

まずは、屋外で訓練用水消火器を実際に使った消火訓練を実施。強風のなかでの訓練は臨場感があります。
次に屋内消火栓の取り扱いの説明を受けたあと、通報者と消防のオペレーター役に別れ通報訓練を実施。最後に災害時には落ち着いて行動し、安全な育成センターの運営をめざすよう職員全員で確認しました。　≪育成センター　伊藤≫

利用者さんの広場



～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します！～

『横浜市中区空手道連盟』（第２研修室・ミーティング・和室利用）

当空手道連盟は公益財団法人全日本空手道連盟の傘下で、オリンピックに正式競技として採用された、空手道ルールに基づいて行う空手道競技団体です。

毎年１回、横浜市立立野小学校で開催される大会は、中区の青少年が日頃の成果を遺憾なく発揮する場所として毎年参加が増えているところです。今後、新たな団体の参加を求めていますので気軽に連絡ください。

（横浜市中区空手道連盟　山口さん　談）

馬車道コラム Vol.49「落語とかけてジャスと解く」その心は？

ジャズおやじが小学校４年生の時だった。何がきっかけだったのかは覚えていないが、授業中に担任のＫ先生から「●●、落語をやれ！」という一声で、教壇を高座にしてクラスメートの前で覚えたての落語を一席やった思い出がある。それ以来かどうかは定かではないが、今も落語が好きだ。Ｋ先生には、音楽を好きになるきっかけもいただいた。ある日、コントラバスを持ってきて、クラス全員に弾かせてくれた。この体験は私が「ジャズ」という沼に足を入れた第１歩だと思っている。（今はどっぷり首までつかってしまったが）

そう言えば、落語家の中にもジャズ好きの師匠が多いと聞く。亡くなられた昭和の名人、古今亭志ん朝師匠もジャズがお好きだった。11 月に毎年当法人が主催する落語会（関内ホール）の打ち上げに師匠とジャズ談義をしたことがあった。師匠にクラリネットのレイモンド･コンデさんが未だ現役でがんばっていらっしゃる話をさせていただいたら、とても喜んでおられた。

逆にジャズ・ミュージシャンの中にも落語好きが多い。日本の代表的なクラリネット奏者北村英治さんも落語とそば打ちが趣味と聞いているし、ピアノの山下洋輔さんもかつて落語をモチーフとした「寿限無（ジュゲム）」というアルバムを出されたことがある。

「落語とジャズ」は何か因果関係があるのだろうか？「ライブと高座」「アドリブ」あたりが共通項として思い浮かぶのだが、決定的なものがない。だれか決定的な共通項や因果関係をすっきりと説明してくださると嬉しい。

「落語とかけてジャズと解く」その心は「センス（扇子）が命です」　　＜ジャズおやじ＞

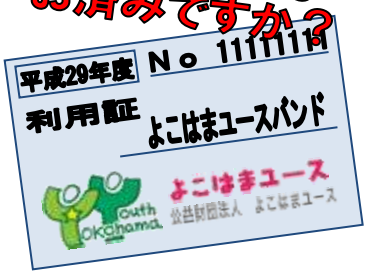
【追記】息子が、小学校４年の頃、居間のテーブルを高座にして「疝気の虫（せんきのむし）」という落語を語っているところを偶然見たことがあった。血は争えないなー。

3月1日より平成29年度の申込手続きを開始します！

平成 29 年度の「利用者向けロッカー」の貸し出し受付を、3 月 1 日から開始します。なお、平成 28 年度にご利用いただいている方も、4 月以降のご利用分は改めてお申込みください。皆さまのご利用をお待ちしております。

●貸出期間：平成 29 年 4 月 1 日（土）～平成 29 年 10 月 31 日（火）
●利用時間：平日・土曜日は 9：00～21：45　日曜・祝日は 9：00～16：45
（休館日、年末年始等で育成センターが開館していない日は使用不可）
●利用料金：500 円/月
●利用条件：平成 29 年度施設利用登録をしていること
最低 3 ヶ月以上、1 ヶ月単位での申込み
●申込場所：横浜市青少年育成センター受付窓口
●貸出個数：18 個（ロッカー内　D51×W27×H55 ㎝）
【※詳しくは窓口でお尋ねください。】

更新手続きはお済みですか？



■来月 4 月より新しい年度に変わります。平成 29 年度への利用証更新手続きはお済みでしょうか。現在の利用証の有効期限は 3 月 31 日までです。更新手続きは受付窓口へお声をかけてください。

【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。
横浜市青少年育成センター　TEL:045-664-6251　FAX:045-664-6254　E-mail:ikusei@yokohama-youth.jp